

23年度業績見通し、経営課題、コスト動向、新卒採用の状況 についてのアンケート調査結果

(今回のアンケート調査の目的、狙い)

(株)ちばぎん総合研究所(ひまわりベンチャー育成基金<調査研究部門:千葉経済センター>から調査を受託)では、県内企業に対して、「23年度業績見通し」、「経営課題」、「コスト動向」、「新卒採用の状況」について、以下の要領でアンケート調査を実施した。

業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位:社)

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	185	163	22	62	123
製造業	102	88	14	20	82
食料品	25	20	5	8	17
石油・化学	9	3	6	5	4
プラスチック	5	5	0	0	5
窯業・土石	10	10	0	1	9
鉄鋼・非鉄金属	8	8	0	1	7
金属製品	13	10	3	2	11
一般・精密機械	8	8	0	1	7
電気機械	5	5	0	0	5
輸送用機械	10	10	0	2	8
その他製造	9	9	0	0	9
非製造業	83	75	8	42	41
建設	14	12	2	4	10
運輸・倉庫	9	9	0	3	6
卸売	13	10	3	5	8
小売	13	12	1	8	5
ホテル・旅館	10	9	1	6	4
サービス	24	23	1	16	8

調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方 法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施期間… 配付:2023年 6月 1日
回収:2023年 7月12日
4. 回答状況… 調査対象企業 554社
有効回答数 185社
有効回答率 33.4%

(注1) 調査票の回収数は185だが、設問ごとで回答数が異なるため、各問での有効回答数(母数:n)は異なる。

(注2) 図表の構成比の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%とはならない。

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

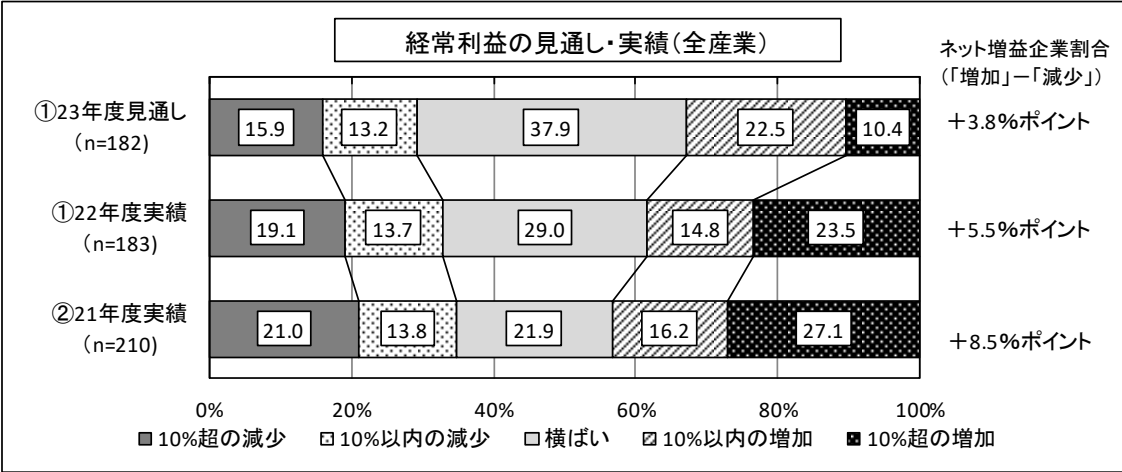
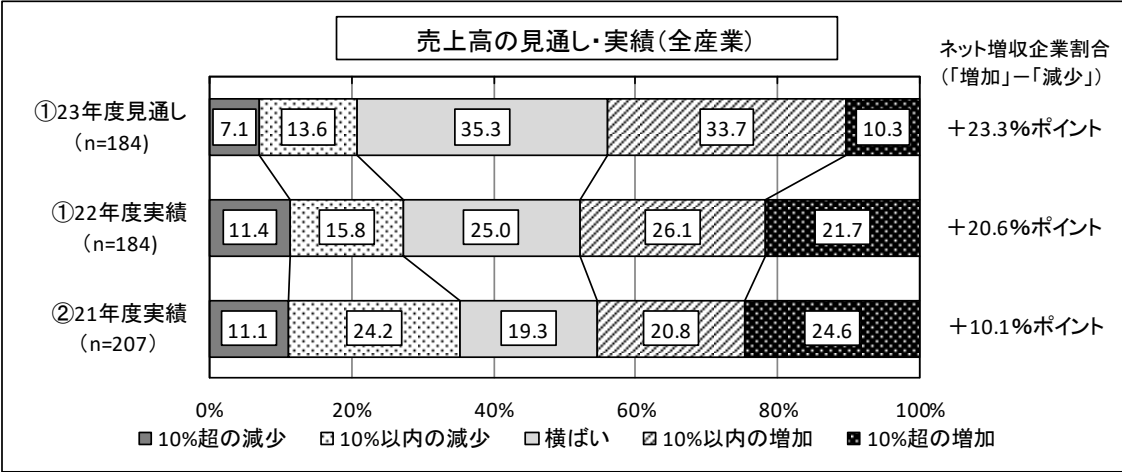
中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

1. 決算状況

(1) 貴社の売上高の変化および2023年度の見通しについてお聞かせ下さい。
 (2) 貴社の経常利益の変化および2023年度の見通しについてお聞かせ下さい。

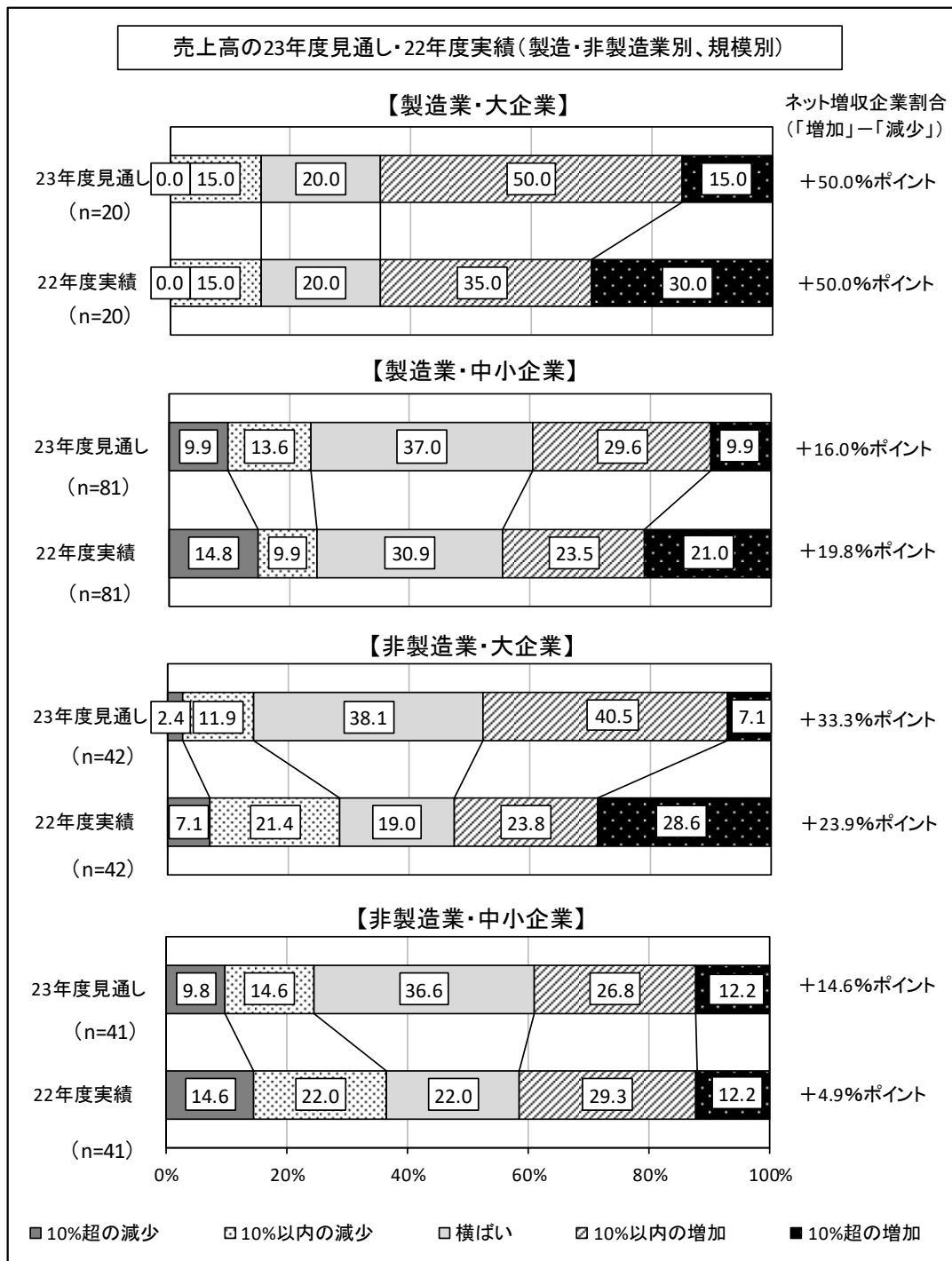
22年度の業績は、売上高、経常利益ともに増収（増益）先が減収（減益）先を上回り、ネット増収企業割合（増収企業割合－減収企業割合）は+20.6%ポイント、ネット増益企業割合（増益企業割合－減益企業割合）は+5.5%ポイントで着地した。

23年度の業績は、ネット増収企業割合が拡大（+20.6→+23.3%ポイント）する一方、ネット増益企業割合は、小幅に縮小する見通し（+5.5→+3.8%ポイント）。ただし、売上高、経常利益とも、減少見通し企業は明確に減っている。

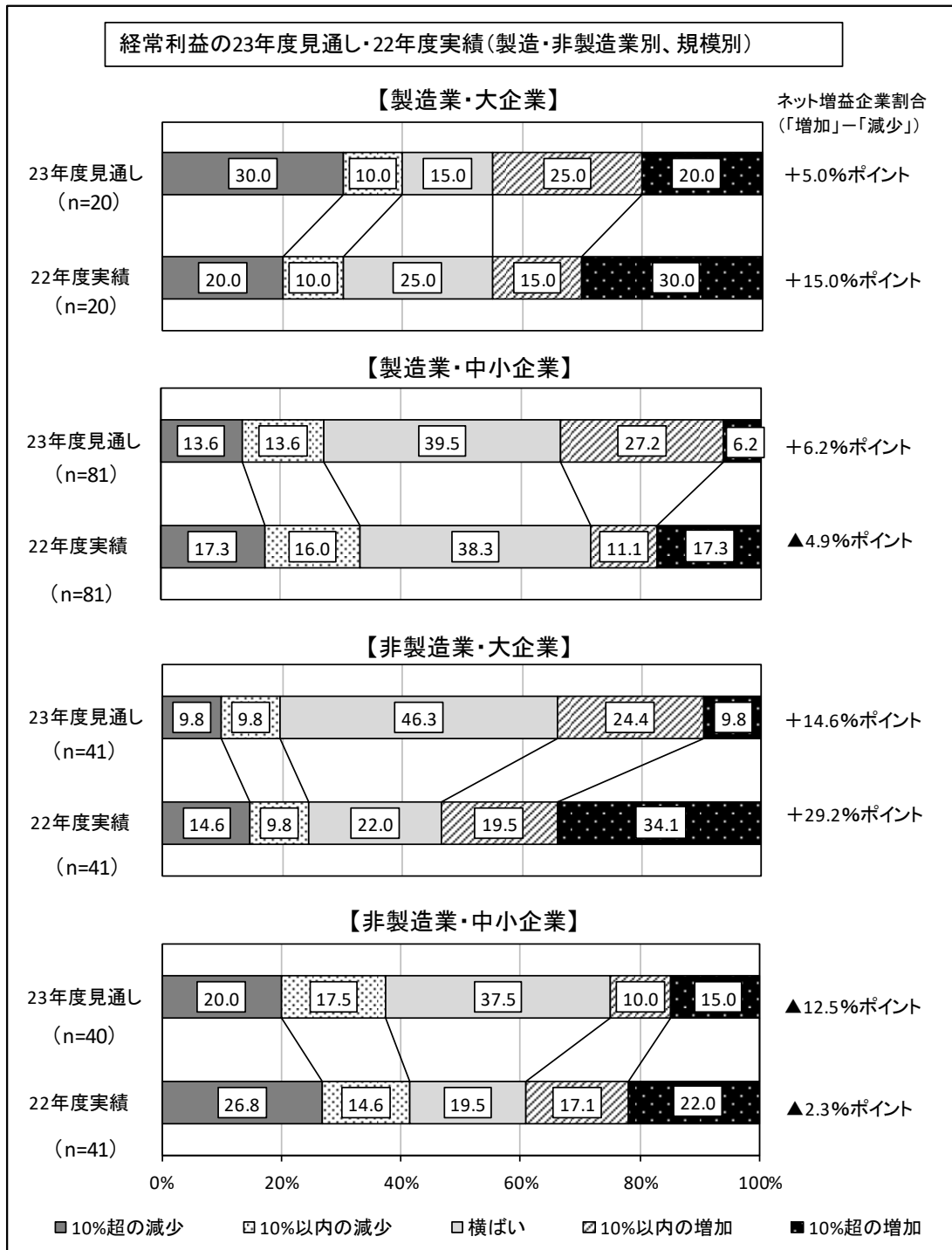


(注) ①が今回調査、②が前年調査につき、回答企業は異なる。

製造・非製造業別、規模別にみると、売上高は、ネット増収企業割合が、非製造業では拡大する（大企業+23.9→+33.3%ポイント、中小企業+4.9→+14.6%ポイント）。一方、製造業では、大企業が横ばいとなり、中小企業（+19.8→+16.0%ポイント）は低下する。



経常利益については、ネット増益企業割合が、製造業・中小企業（▲4.9→+6.2%ポイント）を除いて低下する。非製造業・中小企業は、▲2.3→▲12.5%ポイントとマイナス水準が続く見通しとなっている。



業種別にみると、23年度においてネット増収企業割合が高いのは、「運輸倉庫」（ネット増収企業割合 66.7%ポイント、EC市場の拡大）、「ホテル旅館」（同 60.0%ポイント、需要回復）、「食料品」（同 56.0%ポイント、価格転嫁進展）などとなっている。経常増益を見込む企業の比率が高いのは、「食料品」（ネット増益企業割合 40.0%ポイント、同上）、「ホテル旅館」（同 33.3%ポイント、同上）となっている。

一方、減収を見込む企業が多いのは、「一般・精密機械」（同▲50.0%ポイント、海外需要鈍化）、経常減益を見込む企業が多いのは、「一般・精密機械」（同▲50.0%ポイント、コスト高）、「プラスチック」（同▲40.0%、同）などとなっている。

売上高が増加した（増加を見込む）企業の比率

（単位：%ポイント）

		22年度実績 ネット増収 企業割合	23年度見通し ネット増収 企業割合
全産業		20.6	23.3
規模別	大企業	32.2	38.7
	中小企業	14.7	15.7
業種別	製造業	25.7	22.8
	食料品	24.0	56.0
	石油化学	22.2	33.3
	プラスチック	40.0	▲ 20.0
	窯業土石	10.0	20.0
	鉄鋼非鉄	0.0	12.5
	金属製品	30.8	0.0
	一般・精密機械	0.0	▲ 50.0
	電気機械	100.0	40.0
	輸送用機械	22.2	33.3
	その他製造	44.4	33.3
	非製造業	14.5	24.0
	建設業	▲ 14.3	▲ 21.5
	運輸倉庫	55.5	66.7
	卸売業	7.7	46.1
	小売業	7.7	0.0
ホテル旅館	70.0	60.0	
サービス業	0.0	20.9	

経常利益が増加した（増加を見込む）企業の比率

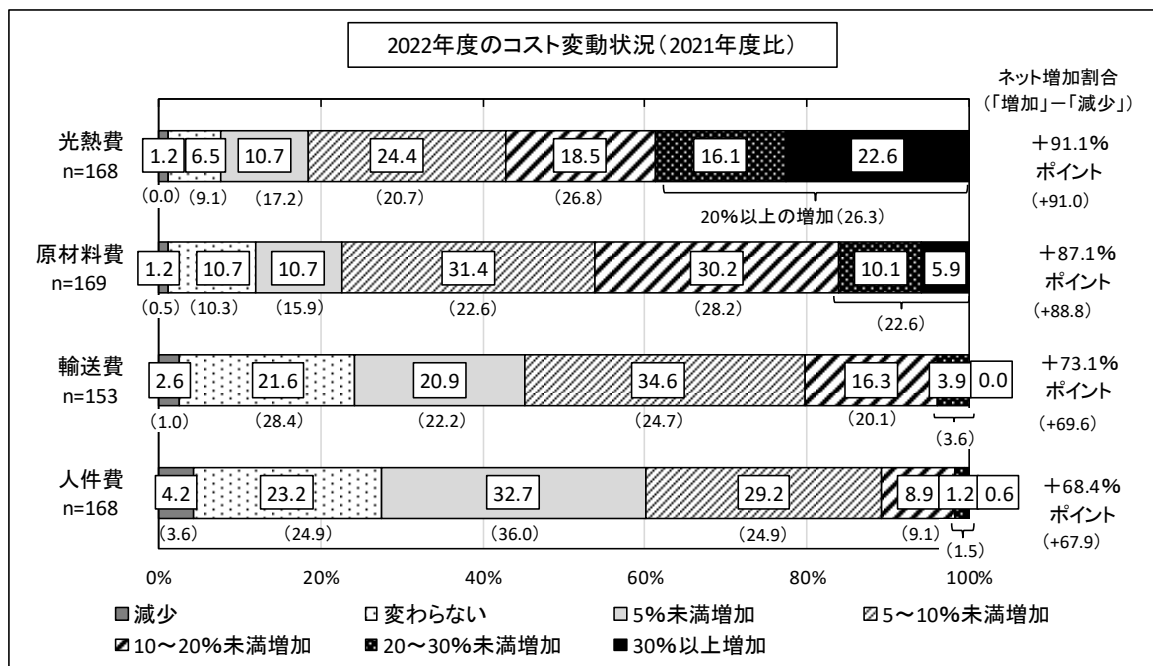
（単位：%ポイント）

		22年度実績 ネット増益 企業割合	23年度見通し ネット増益 企業割合
全産業		5.5	3.8
規模別	大企業	24.6	11.5
	中小企業	▲ 4.1	0.0
業種別	製造業	▲ 1.0	5.9
	食料品	▲ 8.0	40.0
	石油化学	▲ 11.1	▲ 33.3
	プラスチック	▲ 20.0	▲ 40.0
	窯業土石	10.0	10.0
	鉄鋼非鉄	▲ 12.5	▲ 12.5
	金属製品	15.4	▲ 15.4
	一般・精密機械	▲ 12.5	▲ 50.0
	電気機械	100.0	20.0
	輸送用機械	▲ 22.2	22.2
	その他製造	▲ 11.1	44.4
	非製造業	13.4	1.2
	建設業	▲ 14.3	▲ 21.5
	運輸倉庫	55.6	22.2
	卸売業	30.7	15.4
	小売業	41.7	▲ 16.6
ホテル旅館	30.0	33.3	
サービス業	▲ 16.7	▲ 4.2	

2. コスト動向

(1) 2022年度におけるコスト（光熱費、原材料費、輸送費、人件費）の変動状況をお聞かせ下さい（2021年度実績に対する増減）。

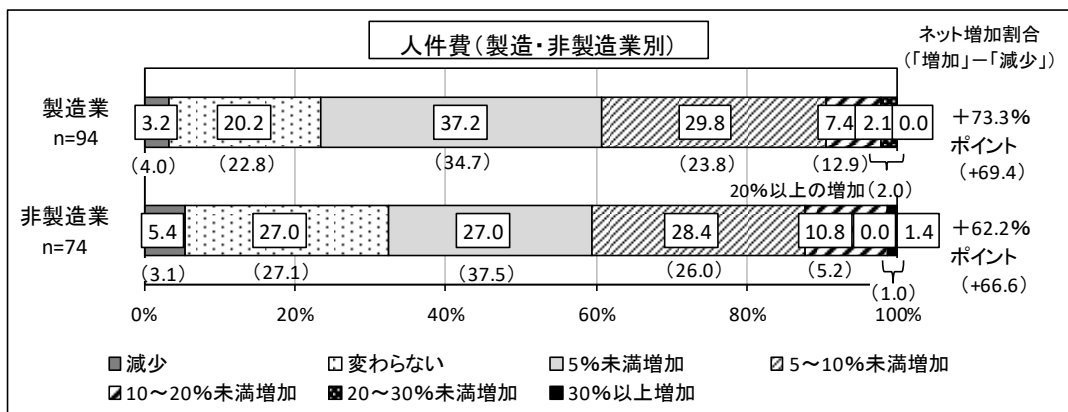
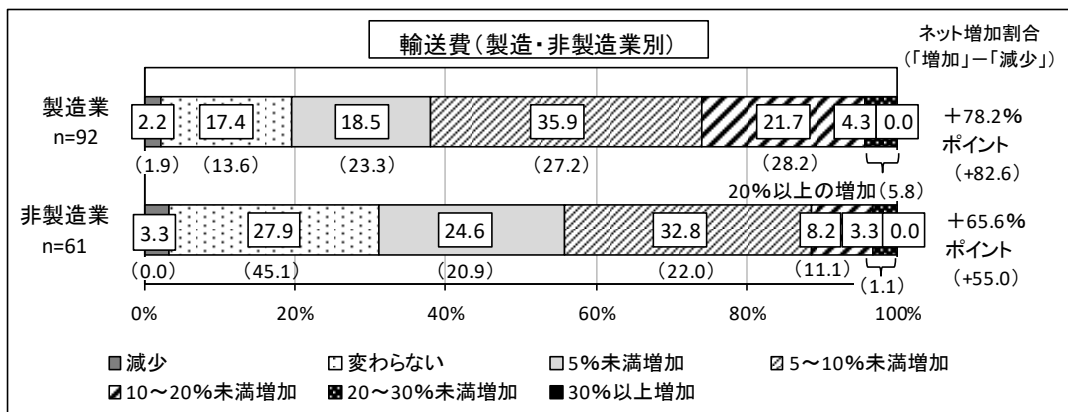
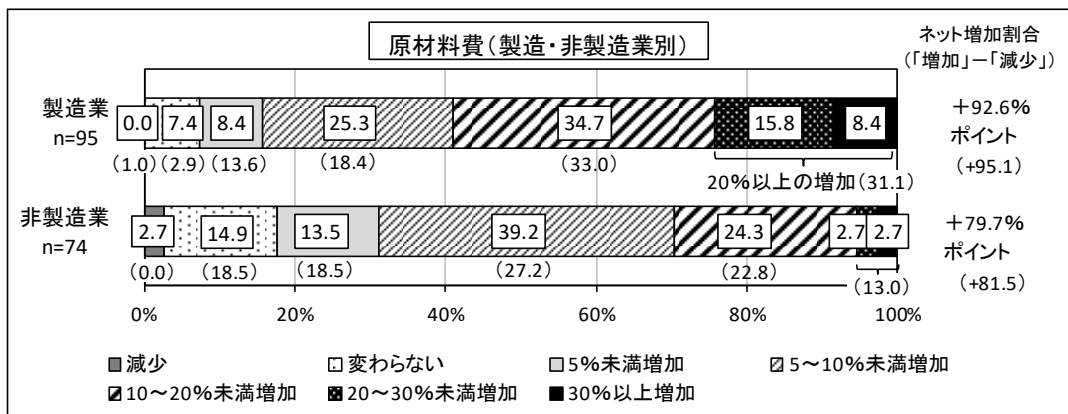
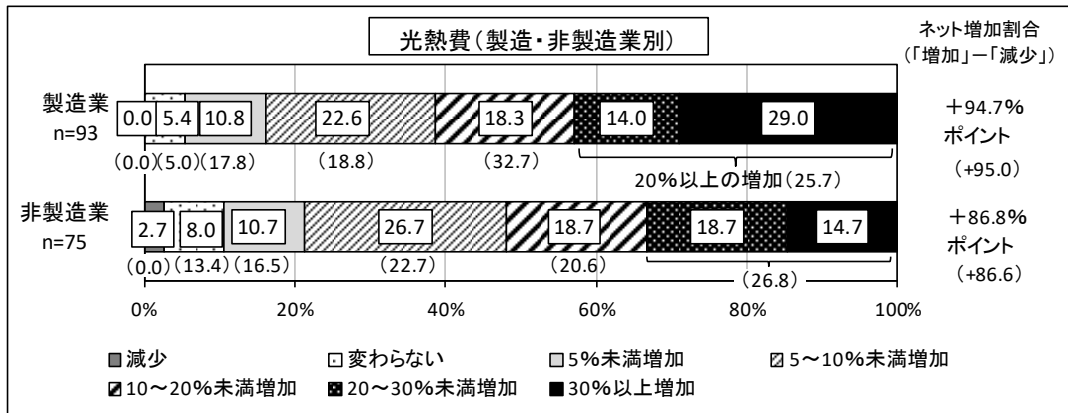
22年度のコストの変動状況は、「増加」から「減少」を引いたネット増加割合が、光熱費（91.1%ポイント）、原材料費（87.1%ポイント）、輸送費（73.1%ポイント）、人件費（68.4%ポイント）の順となった。



(注1) () 内は22年7~9月調査実績、単位：%、%ポイント。

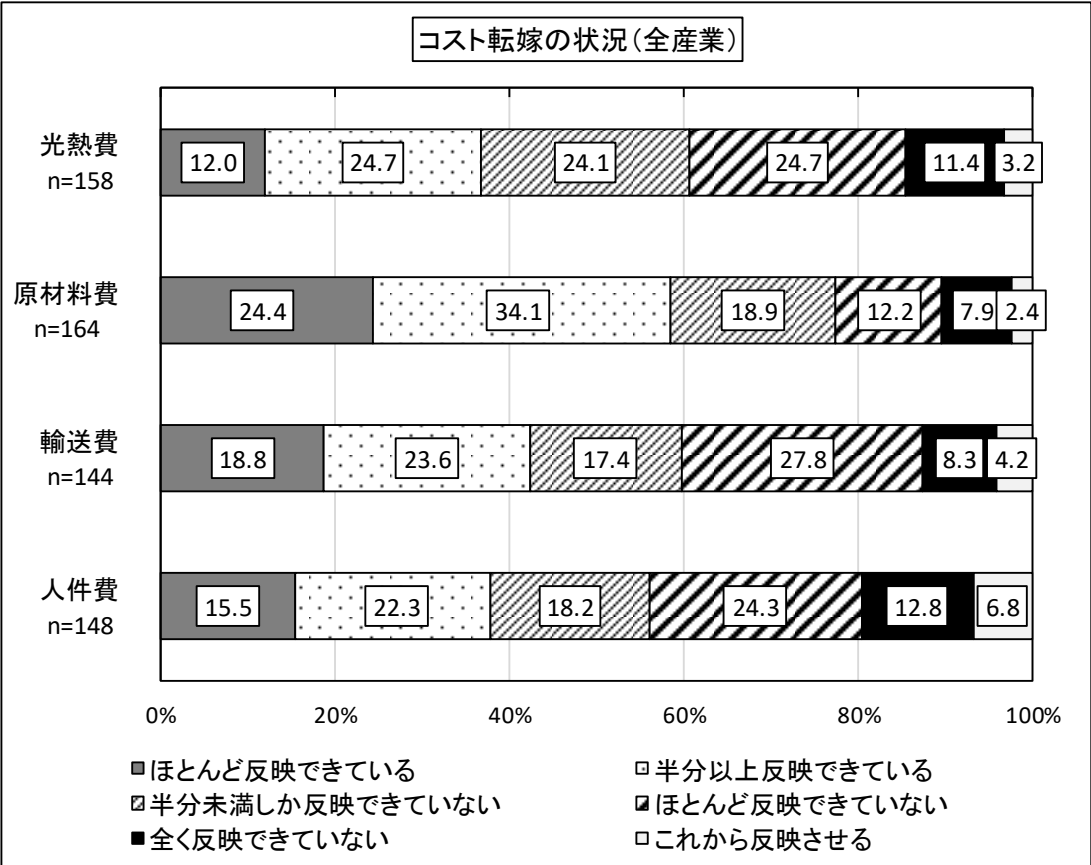
(注2) 22年7~9月期は、「減少」「変わらない」「5%未満増加」「5~10%未満増加」「10~20%未満増加」「20%以上増加」から選択。

製造・非製造業別にみると、コストのネット増加割合は、いずれも製造業が非製造業を上回っている。



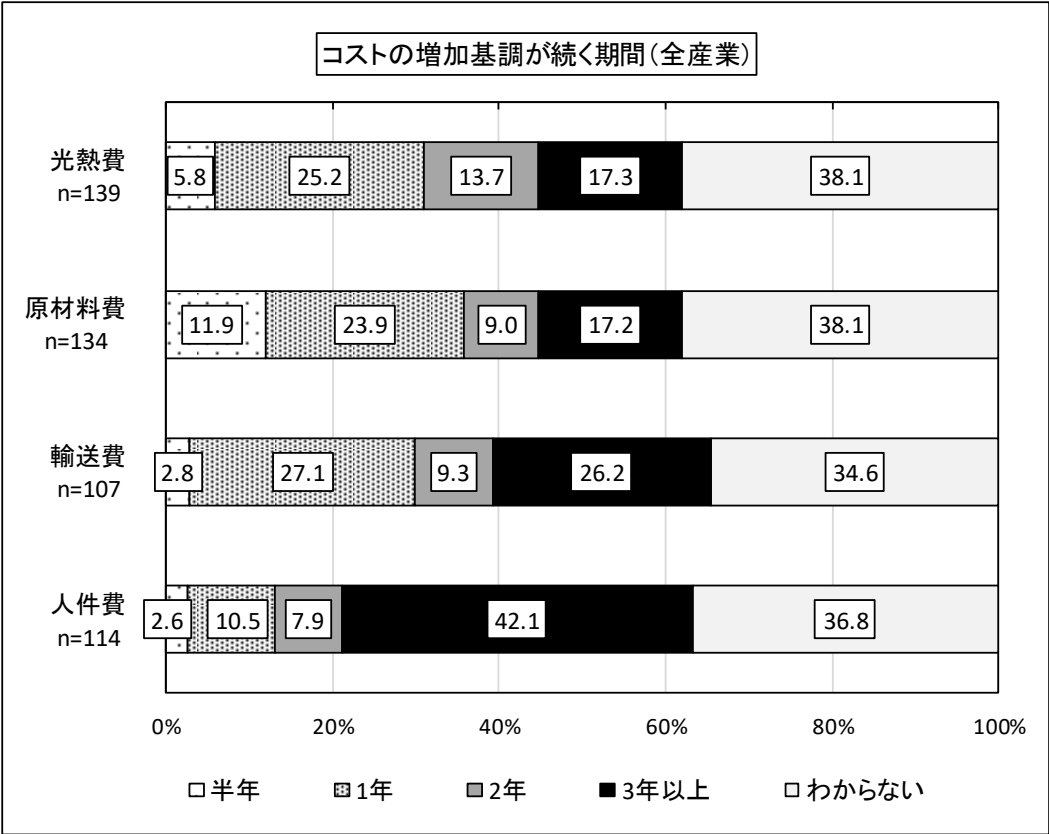
(2) コスト上昇分の価格転嫁状況についてお聞かせ下さい。

コスト転嫁の状況をコスト別にみると、原材料費については、「反映できている」（「ほとんど反映できている」＋「半分以上反映できている」とする先が58.5%と半数を超え、相対的に転嫁が進んでいるが、その他の費用の転嫁は遅れている。



(3) (1) にて「増加」と回答された方にお伺いします。
 コストの増加基調はどの程度の期間続くとお考えですか。

コストの増加基調が続くとみる期間は、「わからない」を除き、光熱費、原材料費、輸送費では「1年」と回答する先が最も多く、人件費では「3年以上」が最多だった。

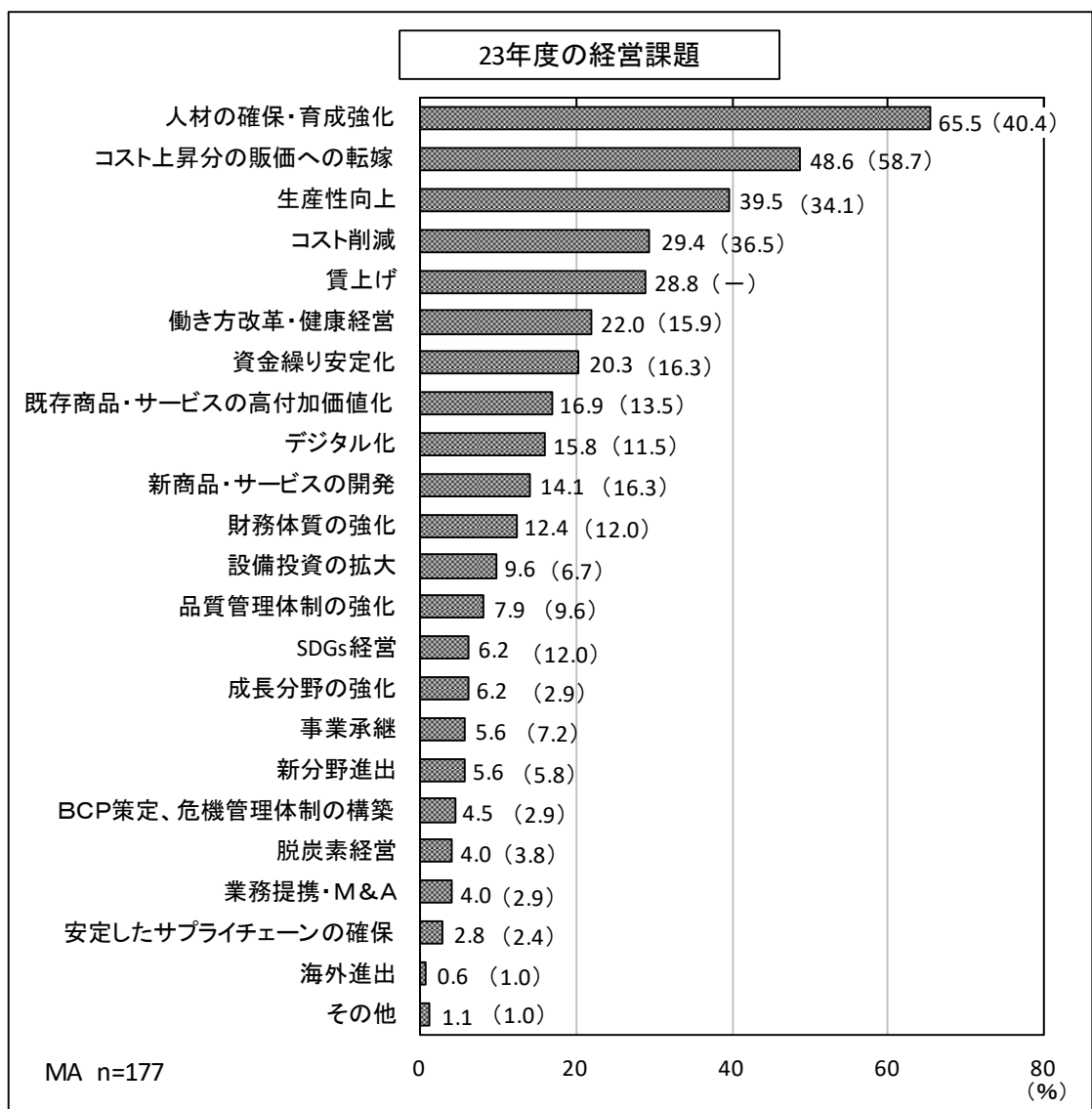


3. 経営課題

2023年度の経営課題として、どの分野に重点的に取り組めますか。(複数回答可)

23年度に重点的に取り組む経営課題は、「人材の確保・育成強化」(65.5%)が最も多く、以下、「コスト上昇分の販価への転嫁」(48.6%)、「生産性向上」(39.5%)が続いた。

前年調査との比較では、「人材の確保・育成強化」(40.4%→65.5%)を挙げる先が大幅に増加した。



(注) () 内は前年調査実績、単位：%。

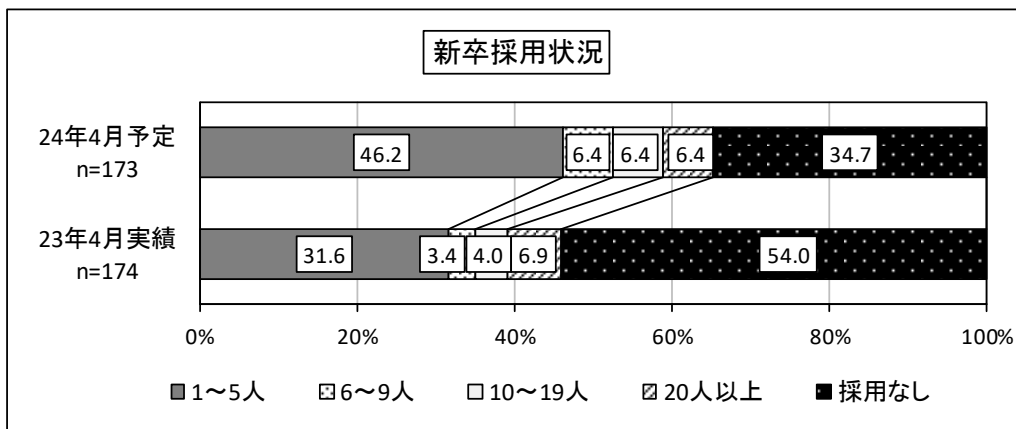
(-) は今回よりアンケート項目に追加。

4. 新卒採用の状況

(1) 貴社の新卒者の採用状況についてお伺いします。

23年4月の採用実績、24年4月の採用予定数についてお聞かせ下さい。

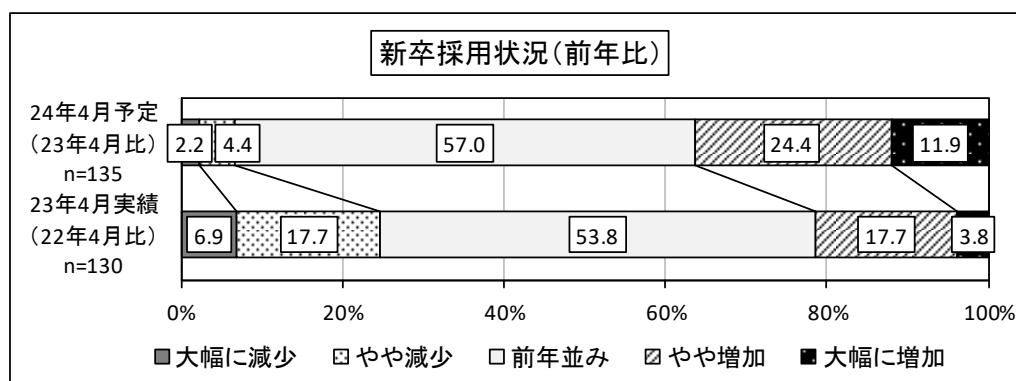
23年4月の採用実績は、「採用なし」(54.0%)が最も多く、「1～5人」(31.6%)と続いた。24年4月では、「採用なし」企業の割合が34.7%へと低下し、「1～5人」が46.2%に増加している。



(2) 採用状況（前年比）についてお聞かせ下さい。

23年4月の採用実績は、「前年並み」(53.8%)が最も多く、「減少」先(「大幅に減少」6.9%+「やや減少」17.7%=24.6%)が「増加」先(「大幅に増加」3.8%+「やや増加」17.7%=21.5%)をやや上回った。

24年4月の予定は、「増加」先(11.9%+24.4%=36.3%)が「減少」先(2.2%+4.4%=6.6%)を大幅に上回る。



セグメント別にみると、「増加-減少」先割合は、23年4月実績において製造業が大企業、中小企業ともにマイナスとなった。24年4月予定では、製造業33.3%、非製造業25.3%と製造業が非製造業を上回っている。

【セグメント別】

24年4月新卒採用予定(23年度比)

(単位:%)

	n	減少		前年並み	増加		増加-減少
		大幅に減少	やや減少		やや増加	大幅に増加	
全産業	135	6.6	4.4	57.0	36.3	29.7	
製造業	72	5.6	4.2	55.6	38.9	33.3	
大企業	18	5.6	5.6	55.6	38.9	33.3	
中小企業	54	5.6	3.7	55.6	38.9	33.3	
非製造業	63	8.0	4.8	58.7	33.3	25.3	
大企業	38	10.6	5.3	44.7	44.8	34.2	
中小企業	25	4.0	4.0	80.0	16.0	12.0	

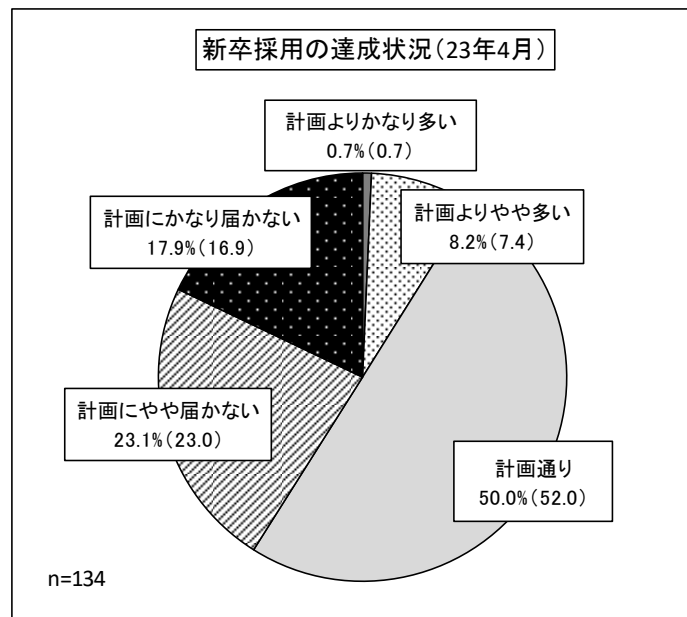
23年4月新卒採用実績(22年度比)

(単位:%)

	n	減少		前年並み	増加		増加-減少
		大幅に減少	やや減少		やや増加	大幅に増加	
全産業	130	24.6	17.7	53.8	21.5	▲ 3.1	
製造業	66	28.8	19.7	53.0	18.2	▲ 10.6	
大企業	18	44.4	33.3	44.4	11.1	▲ 33.3	
中小企業	48	22.9	14.6	56.3	20.8	▲ 2.1	
非製造業	64	20.3	15.6	54.7	25.0	4.7	
大企業	36	22.3	16.7	50.0	27.8	5.5	
中小企業	28	17.9	14.3	60.7	21.4	3.5	

(3) 23年4月新卒採用の達成状況についてお聞かせ下さい。

23年4月の新卒採用の達成状況は、「計画通り」(50.0%)とする先が最も多い。これ以外では、「計画に届かない」(「計画にかなり届かない」17.9%+「計画にやや届かない」23.1%=41.0%)とする先が、「計画より多い」(「計画よりかなり多い」0.7%+「計画よりやや多い」8.2%=8.9%)とする先を大きく上回った。



(注)()内は前年調査実績。単位: %。

セグメント別にみると、「計画に届かない」とする先の割合は、大企業(33.9%)に比べて中小企業(45.7%)の方が高い。

【セグメント別】

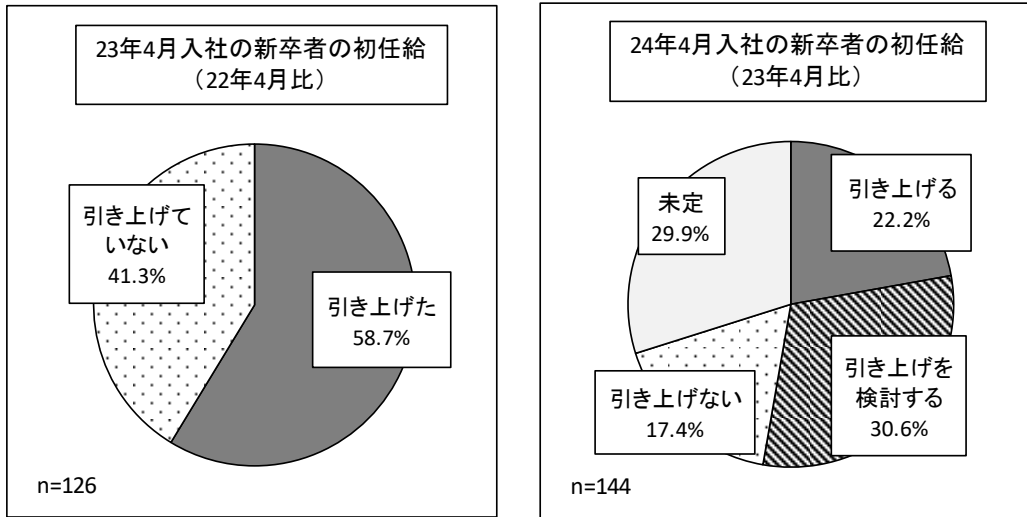
23年4月新卒採用達成状況

(単位: %)

	n	計画より多い			計画通り	計画に届かない		
		計画よりかなり多い	計画よりやや多い	計画にやや届かない		計画にかなり届かない		
全産業	134	8.9	0.7	8.2	50.0	41.0	23.1	17.9
製造業	70	7.1	1.4	5.7	52.9	40.0	17.1	22.9
大企業	18	5.6	0.0	5.6	66.7	27.8	5.6	22.2
中小企業	52	7.7	1.9	5.8	48.1	44.3	21.2	23.1
非製造業	64	10.9	0.0	10.9	46.9	42.2	29.7	12.5
大企業	35	11.4	0.0	11.4	51.4	37.1	31.4	5.7
中小企業	29	10.3	0.0	10.3	41.4	48.3	27.6	20.7
大企業	53	9.4	0.0	9.4	56.6	33.9	22.6	11.3
中小企業	81	8.6	1.2	7.4	45.7	45.7	23.5	22.2

(4) 初任給（前年比）についてお聞かせ下さい。

23年4月入社の新卒者の初任給を引き上げた先は58.7%となった。24年4月の予定でも、「引き上げる」先（22.2%）と「引き上げを検討する」先（30.6%）が半数を超えている。



【セグメント別】

23年4月入社の新卒者の初任給(22年4月比) (単位:%)

	n	初任給(22年4月比)	
		引き上げた	引き上げていない
全産業	126	58.7	41.3
製造業	66	60.6	39.4
大企業	15	66.7	33.3
中小企業	51	58.8	41.2
非製造業	60	56.7	43.3
大企業	33	57.6	42.4
中小企業	27	55.6	44.4

24年4月入社の新卒者の初任給(23年4月比) (単位:%)

	n	初任給(23年4月比)			
		引き上げる	引き上げを検討する	引き上げない	未定
全産業	144	22.2	30.6	17.4	29.9
製造業	77	29.9	28.6	14.3	27.3
大企業	19	31.6	21.1	21.1	26.3
中小企業	58	29.3	31.0	12.1	27.6
非製造業	67	13.4	32.8	20.9	32.8
大企業	39	15.4	23.1	23.1	38.5
中小企業	28	10.7	46.4	17.9	25.0

以上